

# 2019年度第45回実践研究助成

## 「贈呈式」を開催

### パナソニック教育財団

研究概要を発表し合っ  
ての意見交換や、専門  
委員からの助言を受け  
る「グループディスカ  
ッション」「交流会」な  
ども行なわれた。

今後、各助成対象校・

(公財)パナソニック 月31日、今年度の第45  
教育財団(東京都港区・回実践研究助成の「贈  
小野元之理事長)は5 呈式」を開催した。



奨励状を授与される気仙沼市立面瀬小学校。  
この後代表して「決意表明」も行った。

同財団による研究助 選考総評に続き、助成  
成制度は、学力・人間 先となった各校・団体  
力向上などの教育課題 に、奨励状が手渡され  
の改善に、ICTを効果 た。その後講演、前回  
的に活用して取り組む 実践研究助成での優秀  
実践的研究を対象に行 事例紹介も行われた。  
なわれている。1年間 また「スタートアッ  
の研究を対象とする一 プセミナー」と題され  
般部門と、2年間の継 た第2部では、互いの  
続研究に対し助成する 第2部では、互いの  
特別研究指定校部門が ある。 ww.pel.or.jp

今年度の「特別研究  
指定校」には、東京学  
芸大学附属小金井小学  
校や大阪市立新箕中学  
校など5校が選ばれた。  
贈呈式では小野理事  
長による挨拶、来賓祝  
辞の後、事務局による



「児童・生徒のツールとしてのICT」と題した  
講演を行った市川伸一・東京大学客員教授